

成長戦略船員資格検討会について

1. 設置目的

- (1) 平成22年5月17日に策定された「国土交通省成長戦略」において、世界の成長産業である外航海運の伸びを日本の成長に取り込むため、外航海運の国際競争力強化について優先的に取り組むこととされ、我が国商船隊の中核をなす日本籍船の増加に向け、外国人船員が日本籍船に乗船する場合に必要とされる資格に関する手続きの簡素化・見直しを実施することが求められているところ。
- (2) このため、外国人船員が日本籍船に乗り組む場合に必要とされる資格（承認船員、船舶料理士、衛生管理者、船舶保安管理者（SSO）及び危険物等取扱責任者）について、船舶の航行の安全、船員の労働保護その他の制度の目的、運用の的確性を担保しつつ、手続きの簡素化・見直しを検討する。

2. 委員構成

本検討会は、学識経験者、海技及び医師等の有識者並びに船主、労働組合等から構成する。（座長：羽原敬二 関西大学教授） 別紙名簿参照

3. 審議経過

平成22年	10月13日	第1回検討会	
	12月16日	第4回検討会	中間とりまとめ
平成23年	3月30日	第6回検討会	最終とりまとめ

4. とりまとめの概要

別紙（資料2-1）のとおり。

成長戦略船員資格検討会 委員名簿

(平成23年3月30日現在)

【委員】

井上 欣三	神戸大学名誉教授
木村 泰彦	財団法人日本船員福利雇用促進センター理事長
小島 茂	社団法人日本船長協会 副会長
庄田 昌隆	船員保険健康管理センター長
田中 伸一	全日本海員組合副組合長
田中 俊弘	日本郵船株式会社 人事グループ長代理
野川 忍	明治大学法科大学院教授
○羽原 敬二	関西大学政策創造学部教授
林 忠男	社団法人日本船主協会 副会長
引間 俊雄	独立行政法人海技教育機構教授
福永 昭一	東京湾水先区水先人会会長
松田 賢栄	独立行政法人海技教育機構 教育企画部主幹
森田 保己	全日本海員組合国際局長

○座長

(50音順、敬称略)

【国土交通省関係者】

福本 啓二	海事局次長
後藤 靖子	官房審議官(海事)
瀧本 峰男	海事局総務課長
吉永 隆博	海事局総務課国際企画調整室長
大野 実	海事局総務課首席海技試験官
石澤 龍彦	海事局海事人材政策課長
平田 徹郎	海事局外航課長
山本 博之	海事局運航労務課長
尾形 強嗣	海事局海技課長
小川 晴基	海上保安庁総務部政務課長